

放課後こども教室「アスク」

■ 「陶芸に挑戦」

7月4日、18日、アスク（富川）で「陶芸に挑戦」が門別公民館で開催されました。

逢坂法子氏を講師に招き、4日は葉の形の皿をみんなで作り、その後はコップや他の皿などそれぞれ思い思いの作品を作りました。

18日は素焼きをした作品に色を付ける作業をし、その後講師による本焼きをして完成となります。

子どもたちはみんな真剣な表情で作品作りに取り組んでいました。



■ 「自然観察」

7月17日、アスク（門別）で「自然観察」をひだまりの里（字平賀）で開催されました。

高橋誼氏を講師に招き、子どもたちに笹舟やオオイタダリの笛など身の回りにある植物を使った遊びを教えてくださいました。

短い時間ながら全部で8種類もの遊びを指導していただき、子どもたちはどれも楽しそうに遊んでいました。



■ 「登山」

8月1日、アスク（富川・門別合同）の「登山」が樽前山（苫小牧市）で開催され、富川門別合わせて48名の参加がありました。

当日は天候にも恵まれ絶好の登山日和となりました。みんな元気よく登っており、他の登山客にも自分からすすんで挨拶をしている様子などが見られました。

みんな大きな怪我もなく登りきり、一緒にご飯を食べて下山しました。





日高山脈博物館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

通算 第27号 2014. 8.

日高山脈ネイチャーセミナー2014, 2つの事業開催しました。

日高の自然を学ぶことができる岩石地質講座と自然科学講座

7月6日に岩石地質講座初級「岩石の種類と見分け方」、7月20日に自然科学講座「日高の動物・昆虫観察会」を開催しました。

岩石地質講座は、初級として「岩石を大まかに3種類に分類すること」に目標を絞り、岩石の種類と見分け方のコツを中心とした事前講座と、野外の実習を行ないました。参加された方々は、この講座を楽しみにされていたようで、楽しい時間を過ごすことができました。日高特有のややこしい分類ルールもマスターされたようで、最後の3種類の分類テストも、ミスなくクリアされていました。

自然科学講座は、日高高校生も参加し、新聞でおなじみの村井雅之氏が、動物などを記録することの重要性、記録や観察方法、自然の楽しみ方などを講話し、その後山奥へ出かけ、主に昆虫の観察と記録を行ないました。専門家のわかりやすい説明で、記録の方法や意義、観察の方法が確実に伝わり、日高の昆虫についても学ぶことができました。



7月6日：岩石地質講座



7月20日：自然科学講座

日高山脈ネイチャーセミナー2014 岩石地質講座・中級を開催します。

中級からでも参加できます！今回は、岩石の名前をつけるところまで！

中級では、「岩石の名前を付けること」を目標として開催の予定です。しかし、初級を開催した河原では、岩石の種類がたいへん多いので、場所をかえて、数種類の岩石が観察できる場所で開催したいと考えています。中級から参加されました方にも、お楽しみいただけるよう、内容を工夫しますので、ぜひご参加ください。

日時：9月7日（日）13時～17時

場所：日高山脈博物館に集合

対象：高校生以上

締切：9月4日（木）

持ち物：野外活動の服装、飲み物、タオル、観察に便利な道具（ルーペ等）など

※ハンマーなどは、博物館でご用意できます。もちろん愛用の道具を持参いただいてもかまいません。

日高山脈博物館のホームページ上でも掲載しています。こちらでは、写真などがカラーとなっています。ぜひご活用下さい。…⇒ [ホームページ \(http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/hmc/\)](http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/hmc/) の新着情報からどうぞ。